

布施の心

13

「メッキ成功、日産プリンス」

本多 克也
(略字も)
文・徳永 耕一

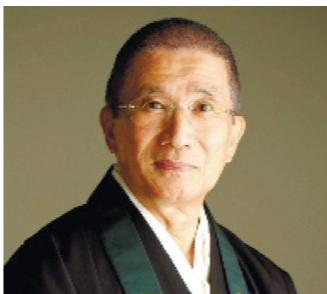
多くの自動車部品メーカーの中にあって、小糸製作所は、一般にはあまり知られていないが、当時も今も、自動車ランプではトップメーカーだ。その小糸製作所に製品が採用されれば、当社にとつては大きな成果になる。それで、私は歯を食いしばって、日夜、「プラスチック製のテールランプのメッキ」というミッショングの成功を追い求めた。

その結果、一九六四年、ついに試作品が合格し、日産プリンスへの採用が決まった！人生初めてのミッジョンの成功だつたが、実に、取り組んでから四年の歳月が流れていった。この年、ちょうど東海道新幹線が開通するとともに、東京オリンピックが開催され、国内は興奮と歓喜に沸き立つていたが、私の心も晴れがましかつた。

成功まで時間はかかり過ぎたが、プラスチックへの金属メッキは画期的なことだったので、会社や関係先からは高い評価をいただいた。そして、誰よりも岡野さんから「よく頑張ったな」と心から褒めていただいた。

この時、長年の苦労が報われた喜びが身体の芯から湧いてきて、今までの苦労はどうかへ吹き飛んだ。また、「研究とはなんぞや」ということを、ひしひしと実感することができた。

「石の上にも三年」と言うが、確かに三年という歳月は、物事を見極めたり、熟成させるのに必要な期間のようだ。



平成23年4月真言宗取度式の著者

2023年3月本多産業株式会社は
設立50周年を迎えました。

 本多産業株式会社

【本社】神奈川県横浜市戸塚区戸塚町3814
TEL:045-869-1133
【長崎工場】長崎県雲仙市吾妻町布江名677
TEL:0957-38-3520

私の場合は、「石の上に四年」だったが。

一方、今回の研究によつて自分の能力や性質を知つた私は、「これを機会に、自分は『継続』を徹底しよう！」と強く心に決めた。「継続は力なり」の格言もあるとおり。

岡野さんは、「貫してこれらのことを探求しようとしたときに違ひない。岡野さんはまさしく、私の『仕事の師』であり、「人生の恩人」のひとりである。

考えてみれば、私を化學の道に導いてくれた諫早高校の中野先生や、上京後の身を案じて自分の弟の宮崎輝さんに紹介状を書いてくれた山田中学校の宮崎轟先生や、今回の岡野さんなど「救世主」のような方々が、これまで私の人生の道程で折々に私の前に現れた。

これは、もちろん運の良さもあるが、一方で、人を信じてついて行こうという気持ちや、力はないながらも粘り強く物事に取り組もうとする気持ちが私に強くあることを、これらの方々が見抜いていたからかも知れない。

後に私は、ある人の勧めで仏教の真言宗に帰依して得度したが、人生の道程でいつも、「感謝」の気持ちと「求道」の思いを胸に秘めてきた。

この年一九六四年四月、大きなミッショングが一段落したのを見計らつて、私はかねて交際していた妻迪子と結婚しささやかな結婚式を桶屋の社長の媒酌で挙げた。

交際期間中、仕事にかまけて何ひとつ満足なことをしてやれなかつたが、迪子は私を信じついてくれた。そして、苦労をかけながら五十八年間、今日まで人生と共に歩いてきた。